

別紙 1 8

【薬効分類】 6 1 7 主としてカビに作用するもの

【医薬品名】 ボリコナゾール

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>次の薬剤を投与中の患者：リファンピシン、リファブチン、エファビレンツ、リトナビル、ロピナビル・リトナビル、ニルマトレルビル・リトナビル、カルバマゼピン、バルビタール、フェノバルビタール、ピモジド、キニジン、イバブラジン、麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン）、トリアゾラム、チカグレロル、アスナプレビル、ロミタピド、ブロナンセリン、スボレキサント、リバーロキサバン、<u>リオシグアト</u>、アゼルニジピン、オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン、ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）、アナモレリン、ルラシドン、イサブコナゾニウム、フィネレノン</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>次の薬剤を投与中の患者：リファンピシン、リファブチン、エファビレンツ、リトナビル、ロピナビル・リトナビル、ニルマトレルビル・リトナビル、カルバマゼピン、バルビタール、フェノバルビタール、ピモジド、キニジン、イバブラジン、麦角アルカロイド（エルゴタミン・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン）、トリアゾラム、チカグレロル、アスナプレビル、ロミタピド、ブロナンセリン、スボレキサント、リバーロキサバン、アゼルニジピン、オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン、ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期）、アナモレリン、ルラシドン、イサブコナゾニウム、フィネレノン、<u>エプレレノン</u></p>
<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p>	<p>10. 相互作用</p> <p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p>

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	(削除)						
リオシグアト	本剤との併用により、 <u>リオシグアトの血中濃度が上昇するおそれがある。</u>	本剤はリオシグアトの <u>代謝酵素である複数のCYP分子種 (CYP1A1、CYP3A等) を阻害する。</u>							
(新設)			<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1131 523 1335 571">薬剤名等</td> <td data-bbox="1335 523 1680 571">臨床症状・措置方法</td> <td data-bbox="1680 523 1993 571">機序・危険因子</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 571 1335 762">エプレレノン</td> <td data-bbox="1335 571 1680 762">本剤との併用により、<u>エプレレノンの血中濃度が上昇し、作用が増強するおそれがある。</u></td> <td data-bbox="1680 571 1993 762">本剤はエプレレノンの<u>代謝酵素 (CYP3A4) を阻害する。</u></td> </tr> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	エプレレノン	本剤との併用により、 <u>エプレレノンの血中濃度が上昇し、作用が増強するおそれがある。</u>	本剤はエプレレノンの <u>代謝酵素 (CYP3A4) を阻害する。</u>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子							
エプレレノン	本剤との併用により、 <u>エプレレノンの血中濃度が上昇し、作用が増強するおそれがある。</u>	本剤はエプレレノンの <u>代謝酵素 (CYP3A4) を阻害する。</u>							
10.2 併用注意 (併用に注意すること)			<p>10.2 併用注意 (併用に注意すること)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1131 866 1335 914">薬剤名等</td> <td data-bbox="1335 866 1680 914">臨床症状・措置方法</td> <td data-bbox="1680 866 1993 914">機序・危険因子</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1131 914 1335 1292">リオシグアト</td> <td data-bbox="1335 914 1680 1292">本剤との併用により、<u>リオシグアトの血中濃度が上昇するおそれがある。</u> 本剤との併用が必要な場合は、<u>患者の状態に注意し、必要に応じてリオシグアトの減量を考慮すること。</u></td> <td data-bbox="1680 914 1993 1292">本剤はリオシグアトの<u>代謝酵素 (CYP3A) を阻害する。</u></td> </tr> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	リオシグアト	本剤との併用により、 <u>リオシグアトの血中濃度が上昇するおそれがある。</u> 本剤との併用が必要な場合は、 <u>患者の状態に注意し、必要に応じてリオシグアトの減量を考慮すること。</u>	本剤はリオシグアトの <u>代謝酵素 (CYP3A) を阻害する。</u>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子							
リオシグアト	本剤との併用により、 <u>リオシグアトの血中濃度が上昇するおそれがある。</u> 本剤との併用が必要な場合は、 <u>患者の状態に注意し、必要に応じてリオシグアトの減量を考慮すること。</u>	本剤はリオシグアトの <u>代謝酵素 (CYP3A) を阻害する。</u>							
(新設)									